

I 第19週の発生動向 (2011/5/9~2011/5/15)

1. インフルエンザについては、すべての保健所管内において、警報・注意報が解除されています。
 (詳細についてはV県内インフルエンザ情報をごらんください)。
2. 流行性耳下腺炎については、むつ保健所管内において、第47週から**警報**が継続しています。
3. 伝染性紅斑については、むつ保健所管内において、新たに**警報**が発令されました。

II 第19週五類感染症定点把握 注: 五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	29	2.1	37	2.5	75	5.4	14	2.3	43	4.8	44	8.8	242	3.8	-249	5	2.5	24	2.0
小児科 (74) RSウイルス感染症					1	0.1			2	0.3			3	0.1	-2				
小児科 (75) 咽頭結膜熱	6	0.7	4	0.4					1	0.2			11	0.3	5			6	0.8
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.3	11	1.2	2	0.2	1	0.2	5	0.8	5	1.7	27	0.7	14			3	0.4
(77) 感染性胃腸炎	88	9.8	22	2.4	16	1.8	14	2.8	23	3.8	24	8.0	187	4.6	58	17	17.0	71	8.9
(78) 水痘	28	3.1	13	1.4	10	1.1	1	0.2	20	3.3	4	1.3	76	1.9	27	4	4.0	24	3.0
(79) 手足口病			2	0.2	1	0.1					1	0.3	4	0.1	0				
(80) 伝染性紅斑	9	1.0	7	0.8			2	0.4	2	0.3	7	2.3	27	0.7	13			9	1.1
(81) 突発性発しん	8	0.9	5	0.6	2	0.2			1	0.2			16	0.4	3	1	1.0	7	0.9
(82) 百日咳														0					
(83) ヘルパンギーナ														0					
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6			25	2.8			8	1.3	9	3.0	47	1.1	-12			5	0.6
眼科 (86) 急性出血性結膜炎														0					
(87) 流行性角結膜炎					1	0.5	4	4.0					5	0.5	0				
基幹 (92) クラミジア肺炎														0					
(93) 細菌性髄膜炎														0					
(95) マイコプラズマ肺炎			6	6.0	2	2.0					2	2.0	10	1.7	2				
(96) 無菌性髄膜炎														0					

は警報、は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注: 届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患): 弘前1人、上十三1人 (23年計: 121人)
- (34) つつが虫病(四類全数把握疾患): 東地方1人 (23年計: 1人)

IV 病原体検出情報

※()内は、検体採取日及び患者数、検査材料です。

- ・インフルエンザ患者14名 (4/23~5/10)

A型H3亜型: 弘前(1)、**B型**: 青森(1)、弘前(9)、八戸(1)、五所川原(1)、むつ(1)

- ・感染症発生動向調査による病原体検出は、以下のとおりです。

下気道炎患者5名(咽頭ぬぐい液)・・・**RSウイルス**: 弘前(1名、4/18)、むつ(1名、4/13)

ライノウイルス: 弘前(1名、4/18)、むつ(1名、4/5)、**RSウイルス**及び**ライノウイルス**: 弘前(1名、4/15)

咽頭結膜熱患者(咽頭ぬぐい液)・・・**アデノウイルス3型**: 弘前(1名、4/13)

感染性胃腸炎患者(糞便)・・・**ノロウイルスGII型**: 弘前(1名、4/18)

感染症の窓

つつが虫病 (四類全数把握疾患)

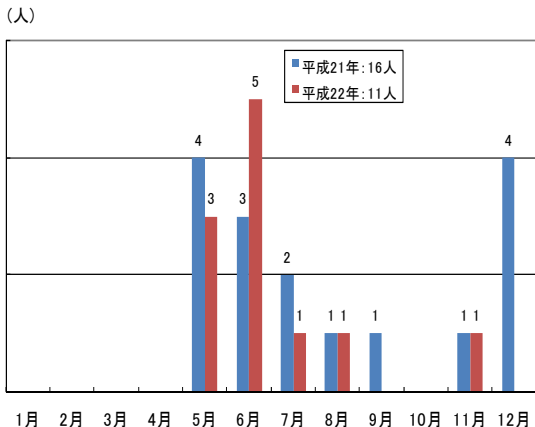


図 過去2年間の県内届出数

オリエンチア・ツツガムシ(リケッチア)を保有しているダニの幼虫が媒介する感染症です。ダニは、卵からふ化した後、幼虫が野外でヒトに吸着して感染させます。関東では秋から冬、東北では春から初夏、及び秋から冬にかけて多く発生します。

症状は、潜伏期5~14日後に、高熱を呈し、皮膚にはダニの刺し口が見られ、数日以内に発疹が体幹部を中心に現れます。

頭痛、全身の倦怠感を伴うことが多く、リンパ節腫脹も見られます。治療が遅れると命に関わることもあり、死亡例の報告もあります。

感染予防対策は、ダニに刺されないことです。つつが虫病発生時期に、山林、田畑に立ち入る場合は、皮膚を露出しないような服装をすること、帰宅後は入浴し、着用した衣服の洗濯をすることなどが、感染予防には大切です。

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
東地方			1		5	8	20	32	20	15	15	16	28	20	10	12	12	13	11	12	18	12	5
弘前			1	6	29	131	198	233	138	103	63	50	41	78	104	127	137	141	181	295	257	118	37
八戸	1	1	9	12	48	121	316	285	247	133	80	44	39	53	34	35	53	36	64	146	196	102	75
五所川原		1		2	27	46	80	114	82	38	7	24	31	31	38	25	22	22	32	40	59	32	14
上十三	1			6	123	243	283	284	142	98	60	59	35	48	44	51	82	76	77	129	144	85	43
むつ			1	1	11	68	137	207	131	79	57	75	109	79	70	46	16	14	25	59	110	74	44
青森市	2		2	7	27	93	232	267	198	148	110	152	220	463	455	295	274	167	150	197	130	68	24

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
東地方			1		5	8	20	32	20	13	15	2		10	6	6	4	1					
弘前			1	6	29	131	198	232	138	103	63	45	35	33	17	22	24	21	35	2			
八戸	1	1	9	12	48	121	299	263	236	122	76	42	36	47	33	25	21	14	13	33	64	10	28
五所川原		1		2	27	46	79	114	81	37	7	17	17	10	10	6	13	5	4	4			
上十三	1			5	112	231	267	272	111	94	57	45	27	43	25	17	28	13	20	31	26	10	4
むつ			1	1	11	68	135	206	130	79	56	75	109	75	56	33	6	2	1	3	1	1	
青森市	2		2	7	27	89	227	257	181	117	71	59	45	138	71	26	14	2	1	2		2	1

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
東地方										2		14	28	10	4	6	8	12	11	12	18	12	5	
弘前								1				5	6	45	87	105	113	120	146	293	257	118	37	
八戸							1	1	1		2		1	5	1	9	32	21	45	102	116	87	43	
五所川原										1		7	14	21	28	19	9	17	28	36	59	32	14	
上十三				1	1					2		3	10	8	4	16	34	40	58	54	100	114	74	36
むつ							2	1	1		1			4	14	13	10	18	24	56	109	73	44	
青森市								1	10	15	25	71	151	287	350	265	254	161	148	195	129	65	22	

年齢区分別

週	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
～5ヶ月					2	3	8	8	4	2			2		1	1	3		2	2	2		
～11ヶ月					6	14	20	24	10	13	7	11	5	8	6	9	4		7	5	9	6	5
1歳			1		4	32	52	63	46	27	21	21	22	28	28	18	28		33	26	23	18	14
2歳					8	26	31	53	26	18	17	13	19	25	18	17	30		27	41	38	9	11
3歳			1		6	26	42	43	38	35	15	31	24	37	36	43	59	1	49	49	62	25	16
4歳					5	27	61	54	42	30	24	32	44	75	58	62	48	7	46	65	88	40	14
5歳					5	13	34	55	38	41	29	36	41	66	66	51	67	45	49	47	60	33	12
6歳					3	10	35	42	49	34	17	32	49	68	55	53	62	38	39	81	86	51	13
7歳				1	4	17	37	29	24	25	23	28	33	119	98	50	50	51	38	85	92	52	17
8歳				3	3	13	34	56	48	25	11	25	51	80	77	38	37	70	38	82	83	35	13
9歳				1	4	9	58	56	50	30	24	14	30	51	52	36	35	61	35	85	79	29	6
10～14歳			1	3	16	52	176	291	171	117	63	53	78	135	162	126	99	47	101	176	179	113	71
15～19歳		1		2	18	52	103	110	64	16	21	19	11	11	10	11	7	32	14	56	58	17	11
20～29歳	2		4	7	85	157	185	130	101	42	34	18	18	17	16	16	22	29	20	29	11	26	11
30～39歳	1		4	6	45	88	142	164	79	46	34	29	24	21	37	30	25	14	21	24	22	16	13
40～49歳			3	4	21	70	95	89	85	35	22	26	15	12	11	13	8	48	6	13	11	10	4
50～59歳	1	1		4	23	63	109	98	47	44	15	22	18	7	6	7	6	9	6	2	2	1	1
60～69歳				2	8	23	33	32	16	20	9	6	14	4	10	6	5	14	4	9	3	5	3
70～79歳				3	12	9	21	15	12	2	3	3	6	5	3	1	14	2	1			4	6
80歳以上				1	1	3	2	4	5	2	4	1	2	2	3	1	10	3			6	1	1

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第48週～2011年第18週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
48	H22.11.29 ~ H22.12.5						
49	H22.12.6 ~ H22.12.12			クロイツフェルト・ヤコブ病1人			
50	H22.12.13 ~ H22.12.19						
51	H22.12.20 ~ H22.12.26		レジオネラ症1人	急性脳炎1人			
52	H22.12.27 ~ H23.1.2						
1	H23.1.3 ~ H23.1.9						
2	H23.1.10 ~ H23.1.16						
3	H23.1.17 ~ H23.1.23						
4	H23.1.24 ~ H23.1.30			腸管出血性大腸菌感染症1人			
5	H23.1.31 ~ H23.2.6	腸管出血性大腸菌感染症1人	急性脳炎1人	麻しん1人			
6	H23.2.7 ~ H23.2.13			麻しん1人			
7	H23.2.14 ~ H23.2.20					腸管出血性大腸菌感染症1人	
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		腸管出血性大腸菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		腸管出血性大腸菌感染症3人				
10	H23.3.7 ~ H23.3.13		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	梅毒1人			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20						
12	H23.3.21 ~ H23.3.27						
13	H23.3.28 ~ H23.4.3						麻しん1人
14	H23.4.4 ~ H23.4.10						
15	H23.4.11 ~ H23.4.17			麻しん1人 アメルバ赤痢1人		麻しん1人	
16	H23.4.18 ~ H23.4.24						
17	H23.4.25 ~ H23.5.1			レジオネラ症1人			
18	H23.5.2 ~ H23.5.8						

VII 結核(二類全数把握疾患) 2010年第48週～2011年第18週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
48	H22.11.29 ~ H22.12.5		1	1			
49	H22.12.6 ~ H22.12.12	1	1			1	1
50	H22.12.13 ~ H22.12.19	1	5	3	3	2	4
51	H22.12.20 ~ H22.12.26	3	2	6	3		1
52	H22.12.27 ~ H23.1.2		1	1	1	1	
1	H23.1.3 ~ H23.1.9	2	1	2	4		
2	H23.1.10 ~ H23.1.16		1	2	2	1	
3	H23.1.17 ~ H23.1.23		1	5	3		
4	H23.1.24 ~ H23.1.30		1	2		4	1
5	H23.1.31 ~ H23.2.6	2	1	2			
6	H23.2.7 ~ H23.2.13					1	1
7	H23.2.14 ~ H23.2.20		1	1	1		
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		2		5	1	1
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		3	1		1	
10	H23.3.7 ~ H23.3.13	2	1	3			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20	2		2	1	2	1
12	H23.3.21 ~ H23.3.27		1	1			
13	H23.3.28 ~ H23.4.3	1	2	2		1	
14	H23.4.4 ~ H23.4.10	2	2	6	1	2	
15	H23.4.11 ~ H23.4.17	1	2	4	1		
16	H23.4.18 ~ H23.4.24	4		4	3		
17	H23.4.25 ~ H23.5.1	1	1		1		
18	H23.5.2 ~ H23.5.8	1	1	1	2		

VIII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

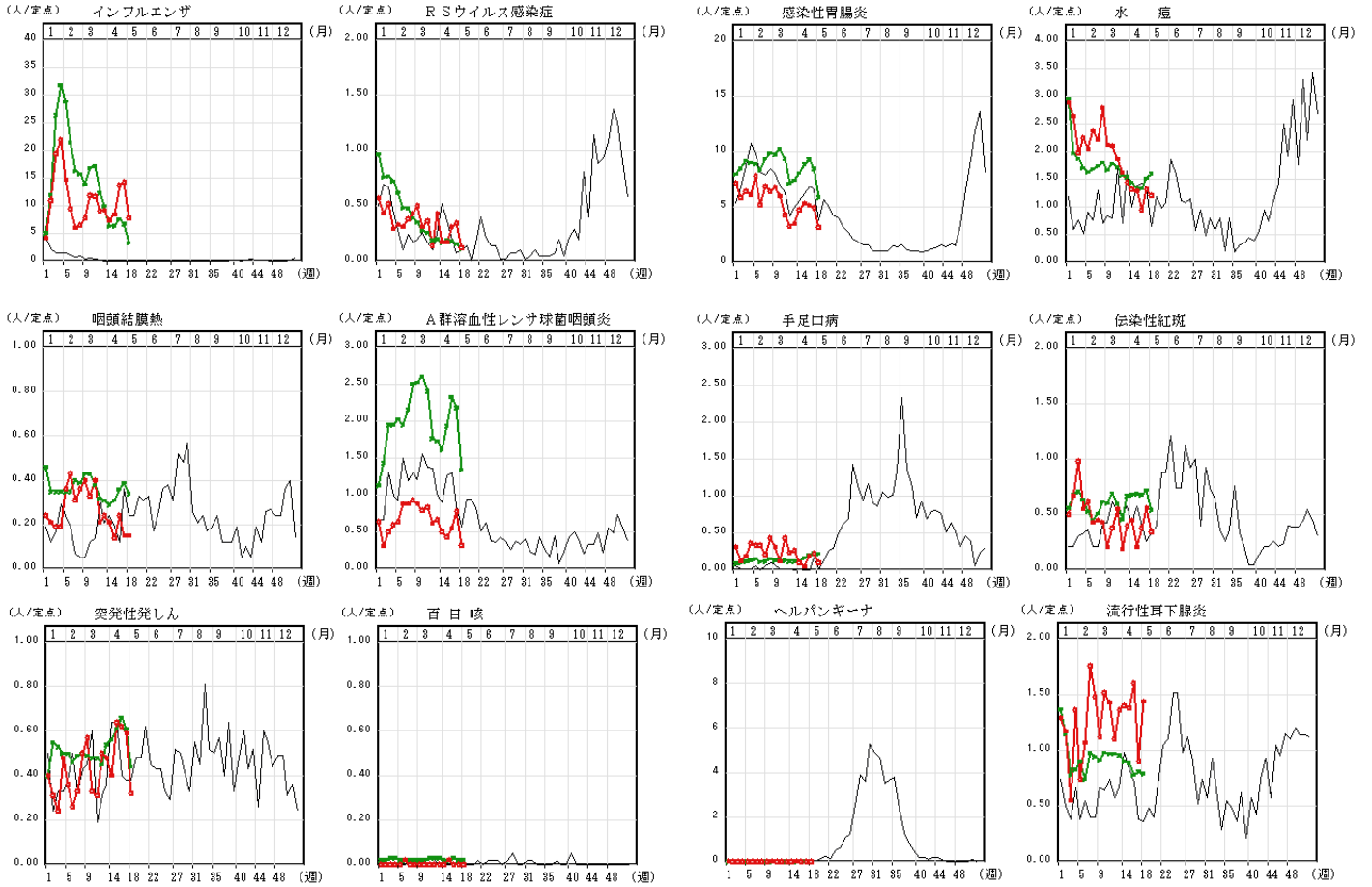
2011年5月16日19時集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	コクシジオイデス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ポリオス症	マリア	ライム病	レジオネラ症	
全国	9277	1	68	303	3	10	23	113	9	7	2	3	47	33	1	1	2	17	2	176	
青森県	120	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
	レプトスピラ症	アメルバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん						
全国	4	255	77	131	3	39	81	445	25	2	222	26	19	96	208						
青森県	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	5						

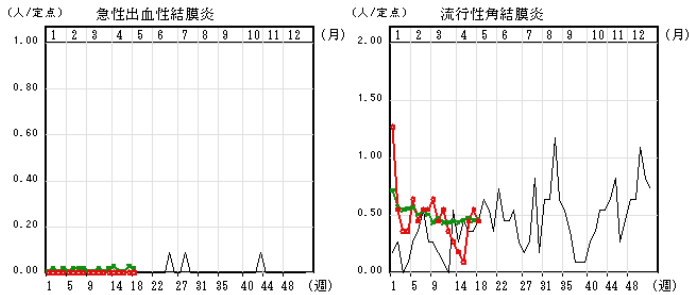
グラフの説明 ○—○は2011年青森県、——は2010年青森県、○—○は2011年全国

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2011年第18週



X 眼科定点把握疾患週別推移 2011年第18週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2011年第18週

